



iPad Wi-FiのLCDの交換

お持ちのiPad Wi-Fiの割れたLCDを交換します。

作成者: Andrew Bookholt



はじめに

このガイドを参照して、お持ちのiPadのLCDを交換しましょう。



ツール:

- メタル製スパッジャー (1)
- iFixit開口ツール (1)
- T5トルクスドライバー (1)



部品:

- iPad ディスプレイクリップセット (1)
- iPad Wi-Fi (1st Gen) LCD Flex Cable (1)
- iPad Wi-Fi (1st Gen) LCD Panel (1)

手順 1 — ディスプレイアセンブリ



- ディスプレイガラスにヒビが入ってしまった場合、さらにヒビが広がってしまったり、怪我をすることがないように、作業中はガラス表面にテープを貼ってください。
 - iPadディスプレイの上に透明の梱包用テープを貼り付け、ディスプレイ全体が覆われるまで重ねて貼ります。
 - ① この作業はヒビ割れたガラスを固定し、ディスプレイをこじ開けた際の構造上の一体性を守る為です。
 - この手順に書かれた通りに作業を進めるように最善を尽くしてください。しかしながら、ガラスが一度割れてしまうと、作業が進むにつれて広がってしまいます。その場合、ガラスを取り出すためにメタル性の開口ツールが必要になるかもしれません。
- ⚠ 保護メガネを必ず装着してください。そしてLCDスクリーンにダメージが入らないようにご注意ください。**

手順 2

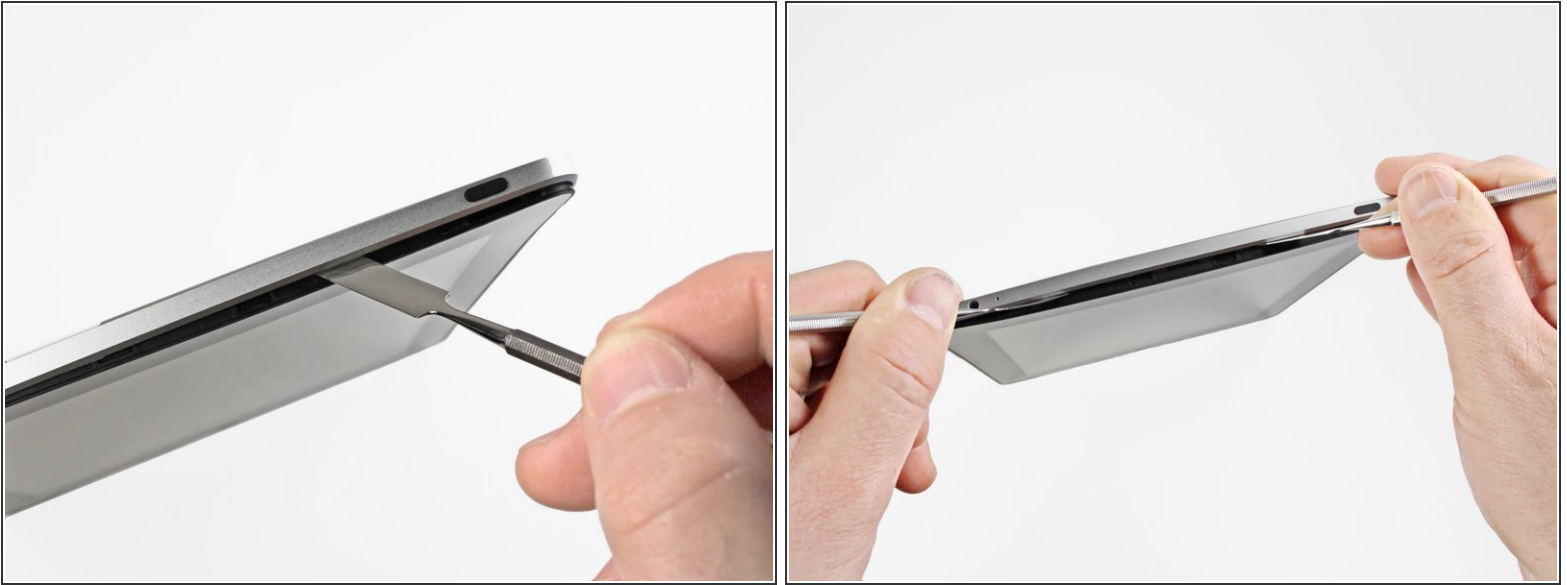


! このガイドでは、アルミニウム製本体からiPadのディスプレイアセンブリを取り外します。ディスプレイアセンブリやそれを固定している壊れやすいクリップにダメージを与えないように、上記の手順を読み、慎重に指示に従ってください。

- 左の画像では、ディスプレイアセンブリを固定している14個のメタル製クリップがあります。次の手順でこじ開け作業をするとき、開口ツールを使って、これらのクリップ自体をスライスするのではなく、クリップ周辺をこじ開けるよう最善を尽くしてください。

i クリップを破壊してしまった場合、[ここ](#)から交換用パーツを購入できます。

手順 3



- 上部ディスプレイアセンブリの端とリアパネルアセンブリの間にメタル製スパッジャーを差し込みます。
- スパッジャーを回転させながらディスプレイの上部端に沿ってタブを解放します。
- 2本目のメタル製スパッジャーを上部ディスプレイアセンブリの端とリアパネルアセンブリの間に差し込み、タブが再装着するのを防ぎます。

手順 4



- スパッジャーを使って、iPadの右端に沿ってスライドします。
- フロントパネルは、上部、下部、左側に付けられたメタル製クリップでアルミニウムの背面に固定されています。右側には、バックプレートの凹みにスライドするためのプラスチックのタブが付いています。
- クリップ全部が外れたら、フロントパネルの左側を持ち上げて、左側にスライドし、アルミ製バックプレートからタブを外します。

 慎重かつゆっくりとこじ開けてください。抵抗を感じたら、その場で作業を中止して、別の場所に移動して再試行してください。

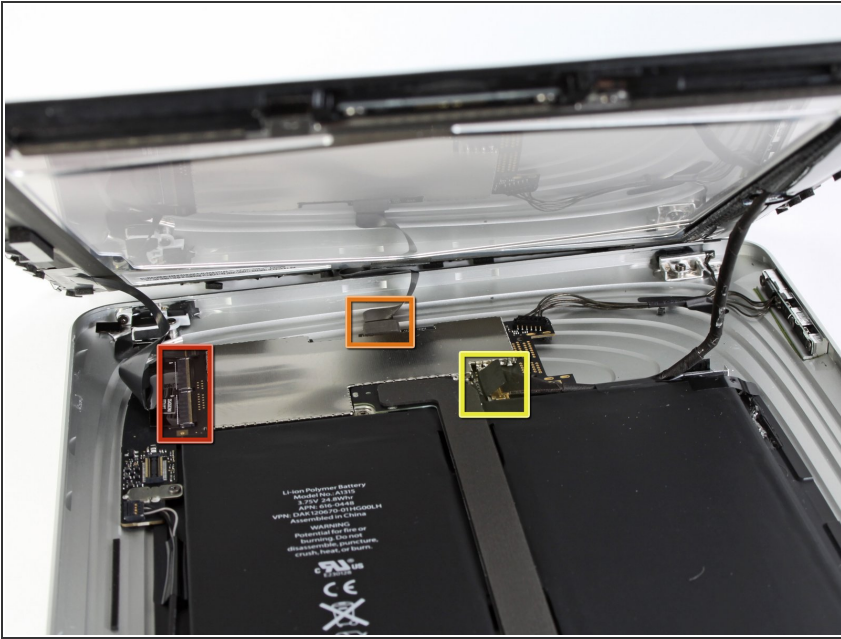
手順 5



- ディスプレイアセンブリをリアパネルアセンブリの下側端より持ち上げます。

⚠ この時点で、ディスプレイを完全に取り外さないでください。リアパネルアセンブリと繋がっています。

手順 6



- 次の手順では、ディスプレイアセンブリをロジックボードに接続している3本のケーブルの接続を外します。ケーブルは、次のコンポーネント用です。
 - デジタイザー
 - 環境光センサー
 - ディスプレイデータケーブル

手順 7



- プラスチック製開口ツールの先端を使って、ロジックボード上のソケットにデジタイザーリボンケーブルを押さえている固定フラップを跳ね上げます。

 ソケットではなく、固定フラップのみを跳ね上げているか確認してください。

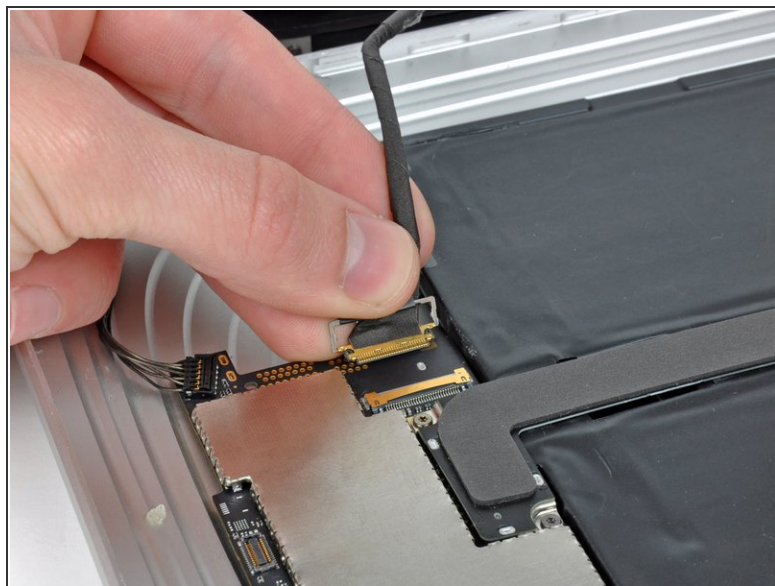
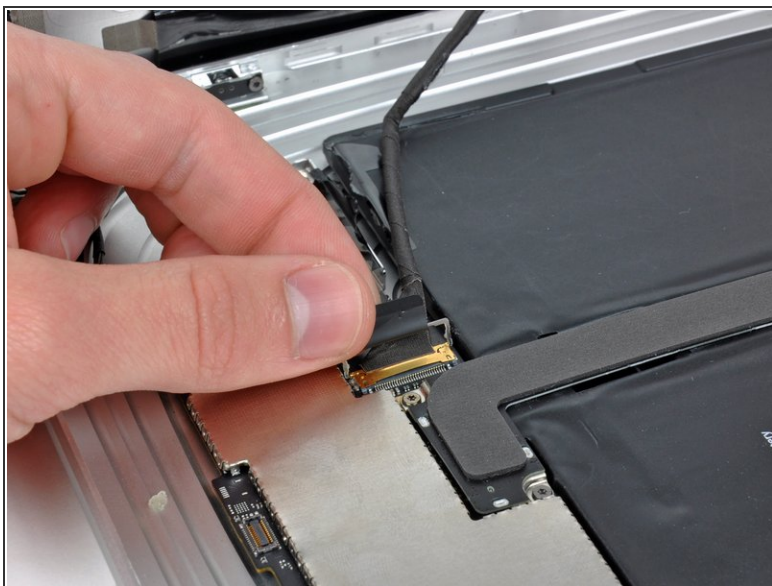
- ソケットからデジタイザーリボンケーブルをまっすぐ引き抜きます

手順 8



- プラスチック製開口ツールを使って、ソケットから環境光センサーコネクタを慎重に持ち上げて外します。

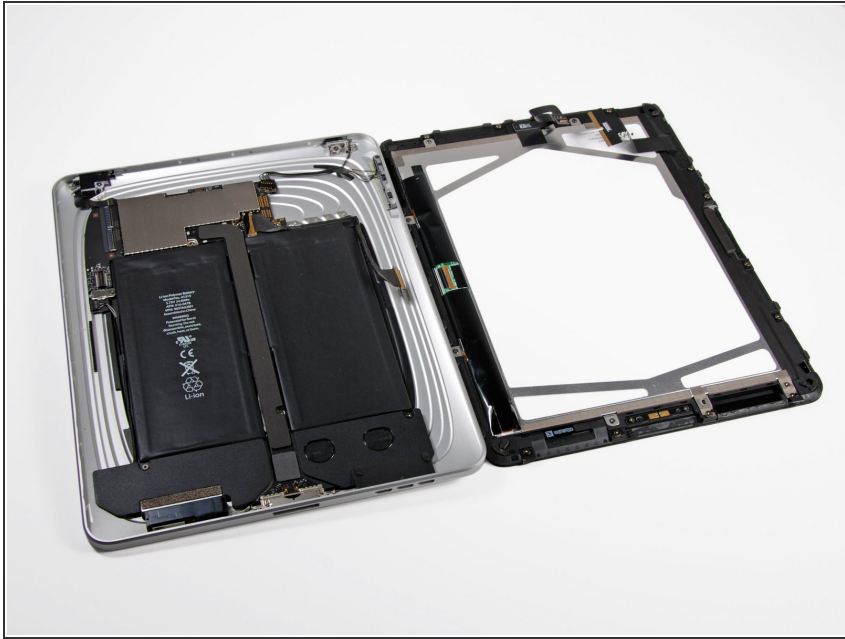
手順 9



- 黒のプラスチック製プルタブを持って、メタル製リテーナーを跳ね上げて、メインボードからディスプレイデータケーブルの接続を外します。
- ソケットからケーブルコネクタを引き抜きます。
- ⓘ ロジックボード表面と平行に、コネクタを引っ張ります。

2021-06-02 04:00:55 PM (MST) 2021-06-02 04:00:55 PM (MST)

手順 10



- リアパネルアセンブリからディスプレイアセンブリを取り外します。

手順 11 — 環境光センサー



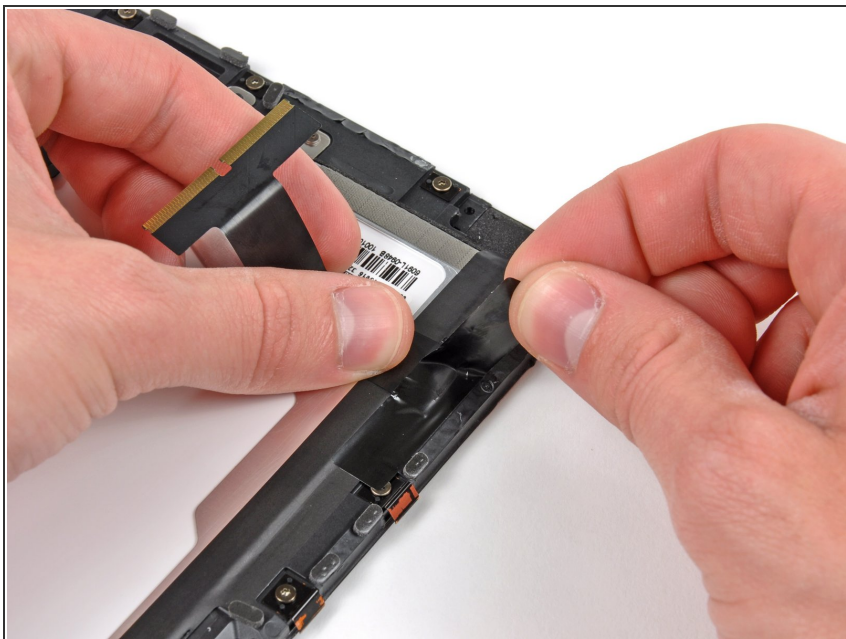
❶ LCDを再利用する場合、LCDの裏面から環境光センサーを剥がす必要はありません。

- プラスチック製開口ツールの先端を使って、ディスプレイフレームに留められた接着剤を剥がして、環境光センサーボードを注意深く持ち上げます。
- アクセスできるようになったら、LCDから環境光センサーを剥がします。

⚠ 接着剤が付着した部分を切断しないようにするため、環境光センサー上部の下部分に折り目を付けないようご注意ください。

★ 必要であれば、センサーの取り付けの前に、新しい環境光センサーにプラスチック製ビューウィンドウを取り付けてください。

手順 12 — LCD



- デジタイザーケーブルを押さえながら、デジタイザーケーブルをディスプレイフレームに留めているテープを注意深く剥がします。

手順 13



- ホームボタンスイッチ付近のEMIテープで覆われたLCDブラケットと、クリップを固定しているT5トルクスネジを3本外します。
 - ディスプレイのクリップと装着されたテープを黒いプラスチックのディスプレイフレームから外します。
- ☑ LCDを交換する場合、EMIテープとクリップを交換用のLCDに移植してください。

手順 14



- LCDを黒のプラスチック製ディスプレイフレームに固定している残りのT5トルクスネジを外します。

手順 15



- スチール製LCDフレームに取り付けられた1つの取っ手の下に、プラスチックの開口ツールの先端を差し込みます。
- 差し込んだプラスチックの開口ツールを捻りながらこじ開けて、フロントガラスパネルに接着剤で固定されたLCDを外します。

 ガラス製LCDを曲げないように、過度な力を入れないでください。

手順 16



- 前の手順を繰り返して、デジタイザケーブルが搭載された側以外の3箇所周辺で、ディスプレイを持ち上げます。

手順 17



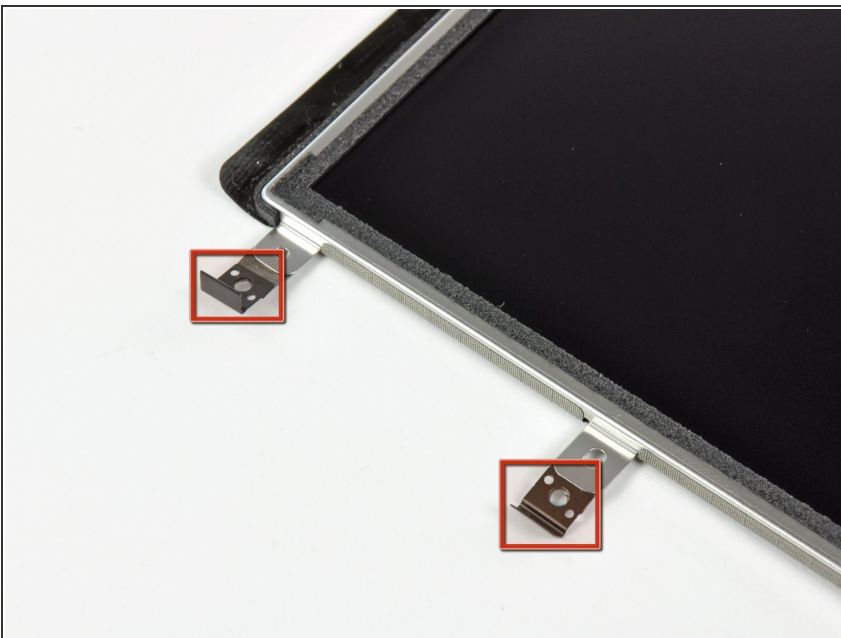
- 解放された先端からLCDを持ち上げて、ディスプレイフレームから取り外します。
- LCDの長辺をディスプレイフレームに固定している接着剤を注意深く剥がして、LCDを取り外します。

手順 18



- フロントパネルが外れない場合は、環境光センサーのソケット付近にあるEMIテープのストリップを剥がしてください。
- ☑ 必要に応じて、このストリップを新しい交換用のLCDに移植します。
- ☑ ストリップがLCDに装着されていて、LCDを再利用する場合は、この手順をスキップしてください。LCDを交換する場合は、EMIテープのストリップを新しいLCDに移します。

手順 19



- クリップが原形を保っていれば、クリップとLCD底部付近のEMIテープを新しいLCDに移してください。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。